

3) 高潮潮位(大阪港における明治以降の記録)

年月日	台風の勢力		備考
	最大風速(m/sec)	高潮潮位(O. P+m)	
明治44年6月18日	SW 30.1	2.45	
大正1年9月22日	WSW 25.9	3.10	
大正10年9月25日	W 25.0	2.70	
昭和4年8月15日	SW 14.5	2.44	
昭和6年10月13日	NE 12.7	2.40	
昭和8年10月20日	S 13.0	2.64	
昭和9年9月21日	S 欠測	4.50	室戸台風
昭和12年9月11日	SW 14.5	2.70	
昭和13年9月5日	SE 13.2	2.66	
昭和19年9月17日	SW 18.6	2.80	
昭和20年9月18日	S 19.0	3.20	
昭和25年9月3日	S 28.1	3.85	ジェーン台風
昭和26年10月15日	WSW 15.7	2.95	ルース台風
昭和28年9月25日	NNW 22.0	2.62	13号台風
昭和34年9月26日	NE 28.9	2.54	伊勢湾台風
昭和36年9月16日	SSE 33.3	4.12	第2室戸台風
昭和39年9月25日	SSW 19.0	3.72	20号台風
昭和40年9月10日	S 17.3	3.19	23号台風
平成30年9月4日	SSW 46.5	3.29	21号台風

4) 山崩れ

年月日	直接原因	場所	災害の様相
昭和15年7月15日	集中豪雨 雨量 120ミリ	生駒山グライダー場	大阪側 500m <sup>2</sup> 奈良側 300m <sup>2</sup>
昭和28年9月25日	13号台風	中河内地区	堰堤満砂し荒廃、植林地崩壊
昭和32年6月26日 ～6月28日	集中豪雨 雨量 300ミリ	生駒山系 枚岡市	水源山地の崩壊 溪流の荒廃
昭和35年8月29日 ～8月30日	台風 16号 豪雨 460ミリ	小和田川西側流域 立谷	崩壊120ヶ所 94,000m <sup>2</sup> 土砂堆積 129,350m <sup>2</sup> 最深部 大崩壊 山腹 大崩壊 溪岸表土崩壊

5) 地すべり・崩壊

年月日	直接原因	場所	災害の様相
昭和6年～7年	亀ノ瀬 地すべり	柏原市 旧大和川路全部	地すべり 32ha
昭和29年7月	豪雨出水	泉佐野市 櫻井川流域	押出土砂 1,600m <sup>3</sup> 地すべり 37.5ha
昭和27年～28年 昭和34年	豪雨	福泉町 和田川流域	地すべり 8.7ha

6) その他の災害記録

発生場所	出火年月日 及び時刻	死傷者	災 害 程 度					火災原因
			棟数	世帯数	人員数	焼損面積(m <sup>2</sup> )	損害額(千円)	
大阪市大淀区国分寺町 (大阪ガス爆発事故)	昭和45年4月8日 17時39分	485	31	50	176	1,707	116,452	内燃機関
大阪市南区難波新地 (千日前デパート)	昭和47年5月15日 22時27分	199	1	—	—	8,763	1,649,693	不明
堺市鉄砲町1 (ダイセル化学工業)	昭和57年8月22日 17時25分	218	1	2836	8959	217	1,004,000	不明

## 7) 地震

年 月 日	名 称 又 は 震 央 の 地 名	マグニチュード	府域の震度 (推定含)	大阪市役所を 中心とした震 央距離(km)	南海トラフ 沿いの地震	内陸型地震	府域の被害の概要
887年8月26日※	南海道沖 (仁和地震)	8~8.5	-	195	○		津波による死者多数
1361年8月3日※	南海道沖 (正平地震)	8 1/4~8.5	-	195	○		四天王寺倒壊、圧死者5人、津波による被害あり
1510年9月21日※	摂津・河内 (永正地震)	6.5~7.0	-	15		○	河内藤井寺、その他2社倒壊、人家の被害多数
1579年2月25日※	摂津	6.0±1/4	-	1		○	四天王寺の鳥居崩壊
1596年9月5日	京都及び畿内 (慶長伏見地震)	7 1/2±1/4	6	15		○	堺で死者600余名、人家被害多数
1662年6月16日	琵琶湖西岸 (寛文近江・若狭地震)	7 1/4~7.6	5~6	80		○	大坂城、高槻城、岸和田城破損、大阪で若干の死者
1707年10月28日	東南海道沖 (宝永地震)	8.6	6	170	○		大阪で死者約750人、他に津波により死者多数、船舶被害1,300、落橋50
1854年12月23日	安政東海地震	8.4	5	225	○		大阪で倒壊200軒
1854年12月24日	安政南海地震	8.4	5~6	195	○		津波による死者多数、船舶被害1,800、落橋10
1891年10月28日	濃尾地震	8.0	5	140		○	死者24人、負傷者94人、家屋全壊1,011棟
1899年3月7日	紀伊大和地震	7.0	4	85		○	大阪砲兵工廠、小学校等損傷
1927年3月7日	北丹後地震	7.3	4	115		○	死者21人、負傷者126人、全壊127棟
1936年2月21日	河内大和地震	6.4	5	25		○	死者8人、負傷者52人、住家全壊4棟
1944年12月7日	昭和東南海地震	7.9	4	140	○		死者14人、負傷者135人、住家全壊199棟
1946年12月21日	昭和南海地震	8.0	4	200	○		死者32人、負傷者46人、住家全壊234棟
1952年7月18日	吉野地震	6.7	4	35		○	死者2人、負傷者75人、住家全壊9棟
1995年1月17日	兵庫県南部地震	7.3	4	45		○	死者31人、負傷者3,589人、全壊895棟、半壊7,232棟
2013年4月13日	淡路島付近	6.3	5弱	70		○	負傷者5人
2018年6月18日	大阪府北部	6.1	6弱	20		○	死者6人、負傷者384人、住家全壊20棟、住家半壊471棟

※1582年以前はグレゴリオ暦

※震央距離は5km単位で四捨五入(ただし、2.5km未満は1kmとしている)